

## 生活環境学専攻

### 教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

ディプロマ・ポリシー達成のため、以下の講義科目、演習科目並びに特別研究を置き、学位論文を課す。括弧内はそれぞれのカリキュラム・ポリシーが対応するディプロマ・ポリシーを示す。

- CP1 専門領域における研究手法を身につけ、実践的に応用するため、同一専門科目に講義と演習を置く。(DP1、DP2、DP3)
- CP2 最先端の化学と生物学を学ぶ領域と、衣食住及び生活経済の最新の成果を学ぶ領域を置く。(DP1、DP2、DP3)
- CP3 人間と自然環境、人間と物の機能や相互関係を考究し、歴史的、造形的あるいは社会的側面からとらえるための専門科目を置く。(DP1、DP2、DP3)
- CP4 演習を通し各種研究機器、プログラム等の操作ができ、研究目的に応じたデータ分析力を修得する。(DP1、DP2、DP3)
- CP5 研究成果を論文にまとめ、学会等で議論する力を修得する。(DP4、DP5)